

## 高等学校 令和 5 年度 (1 学年用)

教科 : 芸術 科目 : 音楽 I

単位数 : 2 単位

対象学年組 : 第 1 学年

教科担当者 : (1組~7組: 清水)

使用教科書 : 音楽 I Tutti+ (教育出版)

教科の目標 : 音楽のよさや楽しさを感じるとともに、思いや意図を持って表現したり味わって聴いたりする力を育成すること、音楽と生活との関わりに関心を持って、生涯にわたり音楽文化に親しむ態度を育む態度を育成する。

【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目の目標 :

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音楽に関する専門的で幅広く多様な内容について理解を深めるとともに、表現意図を音楽で表すために必要な技能を身に付けるようにする。	音楽に関する専門的な知識や技能を総合的に働かせ、音楽の表現内容を解釈したり音楽の文化的価値などについて考えたりし、表現意図を明確にもったり、音楽や演奏の価値を見だして鑑賞したりすることができるようにする。	主体的に音楽に関する専門的な学習に取り組み、感性を磨き、音楽文化の継承、発展、創造に寄与する態度を養う。

No.	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時間
1 学 期	1 単元名 校歌を知ろう						
	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりを理解することができる。	【使用教材】 プリント、自作教材、教科書	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりを理解しようとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫することができる。	【指導項目・内容】 歌唱の基本的な姿勢、発声方法を学習する。 校歌を1番から4番まで歌う。 歌詞の語句調べ、歌詞の意味を考える。	【思考力、判断力、表現力等】 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫しようとしている。	○	○	○	4
	【学びに向かう力、人間性等】 曲種に応じた発声、視唱、歌詞及び曲想に関心をもち、意欲的、主体的に歌唱表現し、その喜びを味わうことができる。		【学びに向かう力、人間性等】 曲種に応じた発声、視唱、歌詞及び曲想に関心をもち、意欲的、主体的に歌唱表現し、その喜びを味わおうとしている。				
1 学 期	2 単元名 ギターに挑戦しよう						
	【知識及び技能】 曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を習得することができる。	【使用教材】 楽器、プリント	【知識及び技能】 曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を習得しようとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫することができる。	【指導項目・内容】 ギターの基本的姿勢・名前等を学習する。 ド〜高いドまでの運指を理解し、簡単な単音弾きの曲を演奏する。	【思考力、判断力、表現力等】 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫しようとしている。	○	○	○	7
	【学びに向かう力、人間性等】 ギターの音色や楽曲に関心をもち、意欲的に取り組むことができる。		【学びに向かう力、人間性等】 ギターの音色や楽曲に関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。				
1 学 期	3 単元名 バロック音楽を知ろう						
	【知識及び技能】 作曲家や音楽形式について理解することができる。	【使用教材】 教科書、プリント	【知識及び技能】 作曲家や音楽形式について理解しようとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりを文章で表現することができる。	【指導項目・内容】 多声音楽について理解をする。 楽譜を見ながら旋律がどのように変化しているのかを学習する。 作曲家について学ぶ。	【思考力、判断力、表現力等】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりを文章で表現しようとしている。		○	○	3
	【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の曲想に関心をもち、意欲的に表現活動をしている。		【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の曲想に関心をもち、意欲的に表現活動しようとしている。				
1 学 期	4 単元名 楽譜や音の種類を学ぼう						
	【知識及び技能】 音楽に関する基礎的な理論について理解することができる。	【使用教材】 教科書、プリント	【知識及び技能】 音楽に関する基礎的な理論について理解しようとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 音楽理論を表現や鑑賞の学習に活用する思考力、判断力、表現力等を身に付けることができる。	【指導項目・内容】 音名、音符の種類、長さ、拍子の意味について理解する。 拍子と音の長さの割合について理解する。	【思考力、判断力、表現力等】 音楽理論を表現や鑑賞の学習に活用する思考力、判断力、表現力等を身に付けようとしている。	○		○	10
	【学びに向かう力、人間性等】 音楽理論を表現や鑑賞に生かそうと意欲的に取り組むことができる。		【学びに向かう力、人間性等】 ギターの音色や楽曲に関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。				

	単元の具体的な 指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 間
2 学 期	1 単元名 ギターに親しもう						
	【知識及び技能】 ギターの音色の特徴と奏法を生かし、音楽表現をするための技能を身に付けることができる。	【使用教材】 楽器、プリント	【知識及び技能】 曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を習得しようとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することができる。	【指導項目・内容】 教科書「カノンによるギターエチュード」を演奏する。 高いドへの運指を理解する。 カノン形式を理解したうえで演奏形態を工夫をして演奏する。	【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫しようとしている。	○	○	○	9
	【学びに向かう力、人間性等】 ギターの音色や楽曲に関心をもち、意欲的に取り組むことができる。		【学びに向かう力、人間性等】 ギターの音色や楽曲に関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。				
2 学 期	2 単元名 ラヴェルにふれよう						
	【知識及び技能】 作曲家や音楽形式について理解することができる。	【使用教材】 教科書、プリント	【知識及び技能】 作曲家や音楽形式について理解しようとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴くことができる。	【指導項目・内容】 ラヴェルの作品にふれ、鑑賞をする。 音楽の特徴や作曲家について理解する。	【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴こうとしている。	○	○	○	7
	【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の曲想に関心をもち、意欲的に表現活動を行うことができる。		【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の曲想に関心をもち、意欲的に表現活動をしようとしている。				
2 学 期	3 単元名 オペラにふれよう						
	【知識及び技能】 作曲家や音楽形式について理解することができる。	【使用教材】 DVD、教科書、ワークシート、	【知識及び技能】 作曲家や音楽形式について理解しようとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴くことができる。	【指導項目・内容】 アイーダのストーリーを学び、誰が一番悪いか考える。 トゥーランドットを鑑賞する。	【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴こうとしている。	○	○	○	14
	【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の曲想に関心をもち、意欲的に表現活動を行うことができる。		【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の曲想に関心をもち、意欲的に表現活動をしようとしている。				
3 学 期	1 単元名 器楽合奏を楽しもう						
	【知識及び技能】 他者との調和を意識して演奏することができる。	【使用教材】 楽器、プリント	【知識及び技能】 他者との調和を意識して演奏しようとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することができる。	【指導項目・内容】 ギターアンサンブル、歌唱、リコーダーのいずれかを選択し、合奏をする。 生徒自身で譜読みをし、練習していく。	【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫しようとしている。	○	○	○	10
	【学びに向かう力、人間性等】 楽器の音色や楽曲に関心をもち、意欲的に取り組むことができる。		【学びに向かう力、人間性等】 楽器の音色や楽曲に関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。				
3 学 期	2 単元名 ロマン派の作品にふれよう						
	【知識及び技能】 作曲家や音楽形式について理解することができる。	【使用教材】 プリント、自作教材、教科書	【知識及び技能】 作曲家や音楽形式について理解しようとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにすることができる。	【指導項目・内容】 ショパンの作品にふれる。音楽の特徴、楽曲背景、作曲家について理解する。	【思考力、判断力、表現力等】 曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴こうとしている。	○	○		6
	【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の曲想に関心をもち、意欲的に表現活動を行っている。		【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の曲想に関心をもち、意欲的に表現活動をしようとしている。				